

里の水辺を

のぞいてみよう!

里・山・川
生きもの探検 ①

を開催しました

明科の自然体験交流センター「せせらぎ」において、令和8年度第1回目の自然観察会を開催しました。当初は龍門淵公園周辺で行う予定でしたが、大雨による川の増水で、場所を変更して開催しました。

川にいる生きものの採り方を教わり、実際につかまえて種類ごとに分け、それぞれの特徴などを学びました。

開催日時 令和8年7月4日(土) 9:00～11:30

会場 自然体験交流センター「せせらぎ」(明科)

講師 斉藤 雄太さん

参加者数 30名



シロタニガワカゲロウ



観察会の様子



はじめに水生生物の種類や隠れている場所、採り方を教わりました。



せせらぎ脇の水路で生きものを採りました。



タモ網で川にひそんでいる生きものを捕まえました。



生きものをつかまえたあと、特徴を見ながら種類ごとに分けました。



生きものを観察ケースに入れて、身体の様子や泳ぎ方を観察しました。



つかまえた生きものから、川の水質を知ることができました。

◎水生生物

見つけた種

- アブラハヤ
- カワリヌマエビ
- コカゲロウ類
- コミズスマシ
- サワガニ
- シマアメンボ
- シマイシビル
- シマドジョウ
- シロタニガワカゲロウ
- スナヤツメ
- ダビドサナエ
- トノサマガエル
- ヒゲナガカワトビケラ
- フタスジモンカゲロウ
- ホトケドジョウ
- マメゲンゴロウ
- ミズムシ類
- モンキマメゲンゴロウ ほか



アブラハヤ



サワガニ



コミズスマシ



ヒゲナガカワトビケラ